

TTT山行実施記録表（提案山行） 2012年6月16日 報告者：門間信一

1. 山行名	奥塩原 高原山 [1794.9m/栃木県]
2.実施日	2012年6月10日(日) マイカー2台 マイカー提供者:氏名削除
3.天候/参加人員	天候:晴、時々曇り、後雨 レベル:★ 参加人員:8名(男3名、女5名)
4.パーティスタッフ	CL/計画: SL: 会計: 救護: スタッフ名削除
5.参加メンバー	氏名削除
6.費用 1名あたり ¥20,300 TTCカンパ金 ¥655	燃料代(¥145x往復480kmx2台)÷8L=¥17,400 高速料金 ETC 割り引き込¥3,550x2台=¥14,200 ドライバー謝礼x2日x2人=¥20,000、 車両提供謝礼¥4,800x2台=¥9,600、上三依水生植物園入園料¥500x8名=¥4,000 もみじ平有料通行券¥600x2台=¥1,200 日帰り温泉代¥500x8名=¥4,000 えびすや宿泊費¥90,345 電話料¥1,000 支払合計¥161,745 ¥162,400-¥161,745=¥655
<b>実行コースタイム</b>	
<p>6月9日:厚木各所==相模湖IC== 西那須塩原IC==えびすや 6:15          6:45                  9:55                  14:08</p> <p>6月10日えびすや==登山口-大沼入口-弁天沼-鶏頂山山頂-弁天沼-大沼入口-登山口== 8:22          8:50          9:58          10:30          11:27          12:38          12:56          13:47</p> <p>==西那須塩原IC==相模湖IC==厚木各所 16:34          19:30          20:30</p>	
<b>コースの概要・特記事項、反省等</b>	
<p><u>6月9日(月)</u> 相模湖IC⇒中央自動車道⇒圏央道⇒関越自動車道⇒北関東自動車道⇒東北自動車道と乗り継いで西那須野塩原ICまで行く少々長い道のりを、『しまむら愛川店』駐車場に集合した2台の車に8人が分乗して、6時15分に出発をした。朝から天気予報どおり雨が降っていて、途中で休憩をしたPAでCLから「本日は観光で高原山は明日登ることにする」と伝えられた。 今日はたっぷり時間があるので、とりあえず西那須野塩原ICを降りて『アグリパル塩原 道の駅 湯の香しおばら』に寄る。ここで家庭菜園が趣味のKtさんはネギやおくらの苗をゲットした。CLから道路を隔てた正面の『関谷郷土資料館』に行くよと声がかかり、車を移動した。関谷郷土資料館は、江戸時代の地区の旧民家を新築して、農作業の道具や古い家電等を展示していた。昔は家畜と一つ屋根の下に住み、家畜が一番日当たりの良い部屋を与えられていたと案内の女性からの説明を聞き驚いた。案内の方から上三依水生植物園でヒマラヤの青いケシが咲いているので足を延ばしたらいかがですかと言われ向かうことになった。同植物園の入園料は500円/1名で、広い庭園の一角には青色のケシの花が見事に咲いていた。クリン草や白いコマクサなどが咲いており45分ほど見学をして、駐車場に向かったら横に『ソバ屋』のノボリがはためいていた。入ろうとしたらMkさんから「イメージに合わない」との発言で却下になって、えびすや(宿泊旅館)に向かう途中の上塩原温泉の『そば処 滝見亭』に立ち寄りおいしいそばを堪能した。 CLがえびすやと交渉をして通常15時のところを14時にチェックインができることになったので、滝見亭から宿に直行をした。 明日、高原山に登ることにしたので、CLが朝食の時間を確認したが、おかゆや朝食の準備で8時からと83歳の女将に言われた。山行の朝の出発としては遅いが、ここの朝食も捨てきれず、「8時でいいです」と参加者の皆さん賛同をする。部屋に入り浴衣に着替えて評判のお風呂に入り、部屋に戻ってから持参したお酒と摘みで宴会となった。</p> <p><u>6月10日(火)</u> 7時30分にUkさんが部屋に来て、「朝食OKよ」と言ってくれた。えびすやが気を利かせて30分早く食えることができた。朝食のおかずも多数出て食べられるか心配したが、完食をした。中でも、岩魚の塩焼きが暖かいのには、えびすやの気配りが感じられた。えびすやの玄関前の階段で記念写真を撮って8時22分に出発をして登山口に向かった。</p>	

ふびすやから日塩もみじライン（有料道路 600 円/1 台）を行き、エーデルワイススキー場を過ぎて道路の左側に木造の鳥居がある正面の鶏頂山荘駐車場に 25 分ほどで着いた。準備体操をして緩やかな登りを 50 分ほど行き広い所に出たので 10 分ほどの休憩とり、そこには鶏頂山スキー場と書かれた大きな看板の横にチケット売り場と思われる小屋があった。そこから 35 分ぐらい歩くと弁天池に出るが、ここから頂上までが少し急な上り坂になり、11 時 23 分に鶏頂山山頂に着いた。記念写真を撮り一服していると CL から「それでは、下山します」と言った。「え！釈迦ヶ岳は行かないんですか」と私、「雨が降りそうなのでピストンにすると昨日の打ち合わせ通りです」と CL、そうでした、昨日 CL がそう言ったのを思い出し、11 時 40 分に山頂を後にした。弁天池で休憩したが、『わらび』あり、私も含めて数人は『わらび狩り』に無中になった。弁天池から大沼入口を過ぎ、チケット売り場跡に着いたが、ここに 4 台ぐらいの車高を上げた軽自動車の 4WD が止まっていて、『ここまで、車で来ることができるんだ』と感心をした。そこから少し歩いた小広いところで CL が休憩と言った途端に雨が降ってきたので林の中に入り合羽を着たら雨が上がってしまった。ゆっくり、下り 13 時 47 分に駐車場に着いた。

駐車場から 15 分ほどで噴煙が上がる湯畑から温泉を引き、1 名 500 円で入浴できる奥塩原新湯温泉の『湯荘白樺』でひと汗流し、『温泉まんじゅう』を買いたいというので行きに寄った『道の駅 湯の香 しおばら』に再び寄った。残念ながら温泉まんじゅうは売り切れていた。遅い昼食を道の駅内の『農村レストラン 関の里』で摂ってから帰路に着いた。帰りの車の中で K t さんが『今回は良い旅だった』と一言、そこで私が『そうですか。今回は旅だったのですね』と言ったら一同大笑いであった。行きと同じ道を逆に通る PA、SA で休憩を取り 21 時頃に厚木に着き無事に今回の山行は終了した。